

「いのちのふるさと海と生きる」

開催日時

平成27年

7月18日(土)

13時～17時

(受付:12時30分～)

開催場所

京都大学医学部

芝蘭会館稲盛ホール

京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内

参加自由 (当日も受け付けますが、準備の都合上、出来る限り事前にご連絡願います。)

I 趣旨説明

13:00～13:15

「いのちのふるさと海と生きる」

京都大学名誉教授・舞根森里海研究所所長

田中 克

II 講演

13:15～16:45

講演1：海と命「人類の遠い祖先を海に訪ねて」(13時15分～14時)

琉球大学副学長・東京大学名誉教授

西田 睦

講演2：海と森「森と海を結ぶ新たな研究と教育に挑む」(14時～14時45分)

京都大学フィールド科学教育研究センター教授

山下 洋

(休憩：14時45分～15時)

講演3：海と文明「環太平洋文明から日本の未来を見据える」(15時～15時45分)

ふじのくに地球環境史ミュージアム館長・国際日本文化研究センター名誉教授

安田 喜憲

講演4：海と経済「自然資本経済、日本モデルが世界を救う」(13時45分～16時30分)

京都大学大学院経済学研究科特任教授・環境ジャーナリスト

谷口 正次

III フロアとの対話 (質疑応答)

16:30～17:00

シンポジウム終了後、講演者を交えた懇親会を催します。

懇親会：18時～20時

於：京都大学楽友会館

会費：2,000円

「“絶滅”してしまった水辺で遊ぶ子供たち

一般社団法人 **全国日本学士会事務局**

Tel：075(724)6500 Fax：075(722)3002

e-mail：gakusi@poppy.ocn.ne.jp



この先に確かな未来はあるか？」

40年ほど前の諫早湾奥部の泥干潟で日々遊ぶ子供たち
・・・諫早湾奥部の干拓により、失われてしまった風景

干潟は、子ども達の遊び場、自然とともに生きる知恵を学ぶ場でした。
このような水辺で遊ぶ子供たちの姿は、日本から消えてしまいました。

「いのちのふるさと海と生きる」



開催日時：平成27年7月18日(土) 13時～17時
開催場所：京都大学医学部 芝蘭会館稲盛ホール
(京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内)
www.med.kyoto-u.ac.jp/shiran/

【アクセス】公共交通機関をご利用ください。

JR「京都」から市バス206系統

阪急「河原町駅」から市バス201、31系統

京都市営地下鉄烏丸線「今出川駅」から市バス201系統

京都市営地下鉄東西線「東山駅」から市バス206、201、31系統

京阪「出町柳駅」から市バス201系統

◆ いずれも「京大正門前」下車

東一条交差点南西方向に10m 医学部北門東隣

【問合せ先】

一般社団法人全国日本学士会事務局

Tel:075(724)6500 Fax:075(722)3002

e-mail:gakusi@poppy.ocn.ne.jp

一般社団法人全国日本学士会 2015年京都シンポジウム参加申込

(ふりがな) 氏名または団体名	
参加人数	シンポジウムへの参加 () 人 ◆ 懇親会への参加 () 人
FAXまたはE-mail	

※記入いただいた個人情報は、本シンポジウム以外の目的で使用することはありません。
※懇親会参加費の領収書は発行いたしません。

参加
申込

参加申込書をご記入の上、FAXでお送りいただくか、同内容を記載したE-mailによりお申込ください。
なお、参加申込受付票は発行しません。

FAX : 075-722-3002 (FAXの場合は、切り取らずにお送りください) E-mail : gakusi@poppy.ocn.ne.jp